

医科と歯科が連携してお口の状態を管理していくことで、治療をより成功へと導いていきます。

手術前



手術の決定



お口の健康管理

処置や手術を行う
診療科

歯科

入院中

術前のお口の
健康管理

手術

術後のお口の
健康管理

歯科

歯科

※提携先の病院では、歯科衛生士を派遣して無料でお口の状態チェックを実施しています。

退院後

歯科受診もしくは
歯科訪問診療による
継続的なお口の健康管理



～歯科訪問診療のご案内～

お口に関するお悩みやトラブルでお困り
ではありませんか？

福岡市歯科医師会では、入院中の患者様のお口のトラブルに対応するため、歯科訪問診療を行っています。入れ歯の調子が悪くて食事がしづらい。むし歯や歯周病が気になる。グラグラしている歯があるなどのお悩みがある場合はご相談ください。
福岡市歯科医師会の先生をご紹介します。

入院中の費用

診療料 + 口腔管理指導料 + 治療費

※保険診療優先になります。

主な歯科訪問診療

- むし歯・歯周病の治療
- 抜歯
- 入れ歯の調整・修理・作製
- 口腔ケア
- 歯石除去
- ブラッシング指導



歯科訪問診療の
お申し込みはこちらへ

相談無料

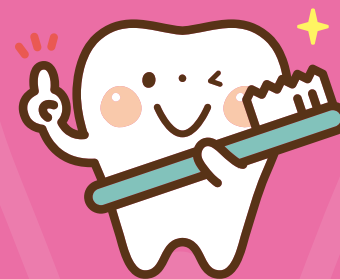
福岡市歯科医師会

口腔管理推進室・地域連携室

092-781-6801 / 090-9579-5949



がん等の治療や 手術前、入院中は お口の健康管理が 大切です



お口の健康は全身の健康と
深く関連しています。

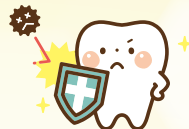
入院中のトラブルをなくすためには、
お口の健康を保つことがとても大切です。

一般社団法人 福岡市歯科医師会

口腔管理推進室・地域連携室



がん等治療や手術前、入院中のお口のトラブルを防ぎましょう



♡ お口の中はきれいにしていますか？

がん等の手術や治療中は免疫力が低下することがあり、さまざまな細菌に感染しやすい状態になることがあります。お口の中の衛生状態が悪いと、お口の中の細菌により誤嚥性肺炎を引き起こしたり入院が長引くことがあります。



手術に入る前までに歯科で歯垢(プラーク)を除去してもらいましょう。そしてセルフケアの方法を習って、お口の中のお手入れを続けましょう。手術後は簡単な口腔清掃で歯垢の再付着を予防できます。

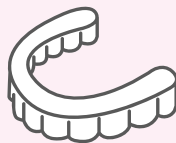


♡ グラグラした歯はありませんか？

グラグラと動いている歯があると、全身麻酔での手術中に口の中に入れる管に歯が当たって、欠けたり抜けたりすることで、大切な歯を失ってしまう危険性があります。



必要に応じて歯を固定したり、お口の状態によってはマウスピースを作製して手術時に装着します。抜歯が必要な場合もありますので、心配な歯があれば歯科に相談しましょう。



♡ お口のトラブルはありませんか？

重度のむし歯や歯周病があると、手術後に感染症やその他の全身的な問題を引き起こす可能性があります。



手術前に治療の必要性があるかどうかを歯科で診てもらい、治療が必要な場合は早めに対策しておきましょう。歯がなくても、入れ歯の調整やお手入れ、お口の粘膜のお手入れも大切です。



入院前やがん等治療を受ける前に歯科を受診して、口の中をチェックすることはとても大切です

まずはかかりつけ歯科でお口のチェックをしてもらいましょう。その際は、全身状態把握のために、医科主治医の先生からお手紙を書いてもらい受診しましょう。かかりつけ歯科がない方は、

福岡市歯科医師会
口腔管理推進室・地域連携室
☎092-781-6801にご相談ください。

抗がん剤・放射線治療時に現れるお口の問題

- ♡ 口内炎
- ♡ お口の乾燥(唾液が出にくい)
- ♡ 味覚の変化
- ♡ 歯がしみる
- ♡ お口の中の感染症
(細菌・ウイルス・真菌)
- ♡ 歯ぐきの腫れ
- ♡ 歯ぐきからの出血



入院中から退院後まで、福岡市歯科医師会会員の歯科医師がお口の健康管理や必要な治療を行うことで、安心して入院療養を行うことができるよう患者様を支えて参ります。